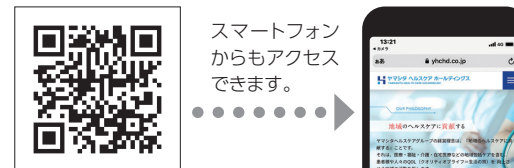


ホームページのご案内

当社ホームページでは、事業案内やIR情報などを掲載しております。ぜひご覧ください。



<https://yhchd.co.jp/>



ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社
〒812-0027
福岡県福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル10階
TEL 092-402-2922

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月
単元株式数	100株

三菱UFJ信託銀行株式会社

(連絡先)
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL 0120-232-711(通話料無料)
土日祝祭日を除く平日9:00～17:00

(郵送先)
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 9265

電子公告
当社ホームページ上にて公告を行います。
<https://yhchd.co.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います。

ご注意

各種お手続きについて

各種お手続きにつきましては、原則として、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
※株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取扱いできませんので、ご注意ください。

過年度の配当金について

過年度の配当金(未払配当金)のお支払手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社にて承りますので、お問い合わせください。

特別口座で株式をお持ちの株主の方へ

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。



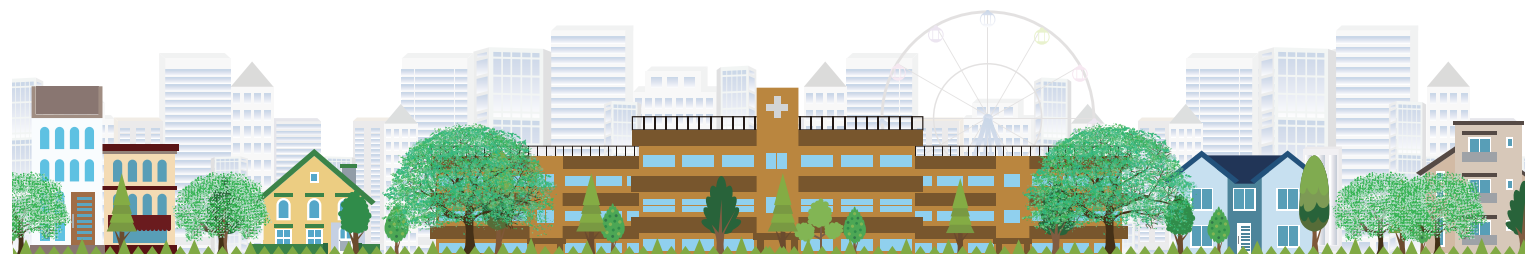
環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。

Interim Business Report

第5期 中間報告書 2021.6.1～2021.11.30



地域のヘルスケアに貢献する



証券コード：9265

新型コロナウイルス感染症による影響や収束が不透明な中、 当社グループ一丸となって地域のヘルスケアに貢献することにより、 これからも持続的に進化・成長してまいります。

当社グループは、コロナ禍においてグループの事業会社4社それぞれが、許容される範囲で独自の営業活動を行ってまいりました。取引先医療機関においては、迅速に医療提供体制を確保するための環境構築や、コロナ禍における様々な診療科による症例検査や診断が増加し医療需要の回復がみられました。これに伴い、当社グループの中核事業である医療機器販売業では、急性期医療機関向けの画像診断機器や手術室関連機器等の高度医療機器、内視鏡関連製品等の低侵襲治療機器などの主力商品分野において、前年同期比プラス成長となりました。また、感染対策機器や各種検査機器等のコロナ関連商品に対する医療機関の需要等もあったことから、当社グループの販売実績は好調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は273億35百万円(前年同四半期は325億2百万円)となりました。利益面につきましては、売上増加による売上総利益の増加により、営業利益は6億63百万円(前年同四半期比55.2%増)、経常利益は7億1百万円(前年同四半期比52.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億71百万円(前年同四半期比52.9%増)となりました。

通期見通しおよび今後の事業展開について

通期(2022年5月期)につきましては、国内においては、アフターコロナを見据えた速やかな経済活動等の再開が期待される一方、新たな変異株による感染拡大の懸念は払拭されず、依然として先行きは不透明な状況が続いております。同感染症が当期の当社グループの業績に与える影響としましては、前期にみられた通常の診療や手術症例等の減少による消耗品の販売減少が、今後の状況次第では当期も継続する可能性があると考えております。また、当上半期までは、ひっ迫する医療提供体制の維持を支援するため国が交付したコロナ対策補助金により、一時的なコロナ関連商品の需要増加がありましたが、当下半期はその継続がさほど見込めていないことなどから、減収を予想しております。利益面につきましても、売上減少に伴う売上総利益の減少により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は減益を見込んでおります。

これらの結果、通期の売上高は、498億38百万円、営業利益5億42百万円(前期比44.0%減)、経常利益5億84百万円(前期比43.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益3億46百万円(前期比48.9%減)を見込んでおります。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症による影響や収束が不透明な中、引き続き医療材料の安定供給体制の確保に努めるなど、グループ一丸となって地域のヘルスケアに貢献し、これからも持続的に進化・成長してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役 執行役員 社長
山下 尚登



※当社は2022年5月期より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。ご参考までに、()に同会計基準勘案前の数値を併記しております。

医療機器販売業

売上高
272億43百万円

99.4%

一般機器分野

売上高 **42億3百万円**

15.4%

Point 一般機器分野では、主に心電計等の生体情報モニターやCT等の放射線診断装置、MRI等の画像診断機器の売上により42億3百万円となりました。

一般消耗品分野

売上高 **116億19百万円**

42.6%

Point 一般消耗品分野では、感染対策および手術関連消耗品の売上により116億19百万円となりました。

医療機器製造・販売業

売上高 **1億36百万円**

0.5%



Point 医療機器製造・販売業におきましては、主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しており、売上高は1億36百万円、セグメント利益は3百万円(前年同四半期比90.6%減)となりました。

低侵襲治療分野

売上高 **62億38百万円**

23.0%

Point 内視鏡、サージカル、循環器等により構成される低侵襲治療分野では、電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上により62億38百万円となりました。

専門分野

売上高 **45億70百万円**

16.8%

Point 整形、理化学、眼科、皮膚・形成、透析により構成される専門分野では、主に新型コロナウイルス検査機器や検査キット等の売上により45億70百万円となりました。

情報・サービス分野

売上高 **6億11百万円**

2.2%

Point 医療情報、設備、医療環境等により構成される情報・サービス分野では、主に電子カルテシステムやベッドサイド情報システム等の売上により6億11百万円となりました。

医療モール事業

売上高 **34百万円**

0.1%



Point 医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は34百万円、セグメント利益は0百万円(前年同四半期はセグメント損失0百万円)となりました。

※当連結会計年度より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。これに伴い、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前第2四半期連結累計期間と比較して大きく減少しております。そのため、以下の経営成績に関する説明の売上高については、増減額および前年同期比(%)を記載せずに説明しております。

株式会社イーディライトの連結子会社化

当社は、2021年11月15日付にて、当社の持分法適用関連会社である株式会社イーディライトの株式を取得し、連結子会社化いたしました。

同社は、医科向け顧客関係管理サービス「EPARK」サイトの取次をはじめ、ネットワーク関連商材を提供しており、当社グループとの事業には関連性があり、今回の連結子会社化により、高いシナジー効果が発揮できるものと期待しております。

項目	会社概要
商号	株式会社イーディライト
所在地	福岡市博多区博多駅東2丁目4-17 第6岡部ビル6F
代表者	代表取締役 喜多 弘治
事業内容	EPARKクリニック・病院の掲載取次、 ホームページ制作等
資本金	5,000万円
設立年月	2017年3月
大株主および 持株比率	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 (66%) 株式会社EPARK (34%)



東証新市場区分「スタンダード市場」への選択・移行

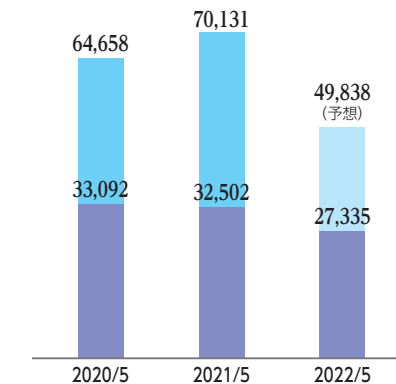
当社は、2021年7月9日付で東京証券取引所より「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領し、新市場区分「スタンダード市場」に適合していることを確認いたしました。この結果に基づき、当社は、「スタンダード市場」を選択し、同年12月東京証券取引所へ申請いたしました。

今後、2022年4月4日付での同市場移行に必要な所定の進めてまいります。

売上高

273億35百万円
前年同期比 ー※

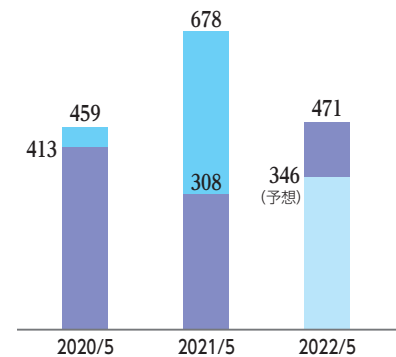
■第2四半期 ■通期（単位:百万円）



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

4億71百万円
前年同期比 52.9%増

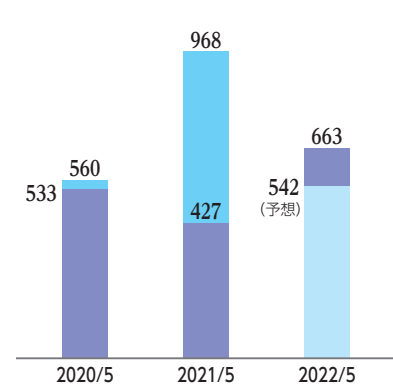
■第2四半期 ■通期（単位:百万円）



営業利益

6億63百万円
前年同期比 55.2%増

■第2四半期 ■通期（単位:百万円）

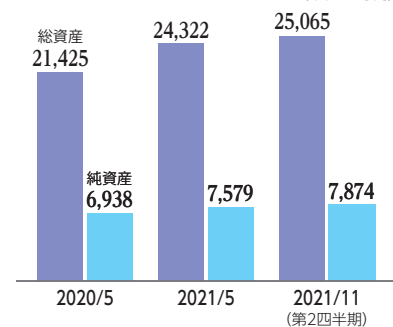


総資産／純資産

総資産 250億65百万円
前期末比 3.1%増

純資産 78億74百万円
前期末比 3.9%増

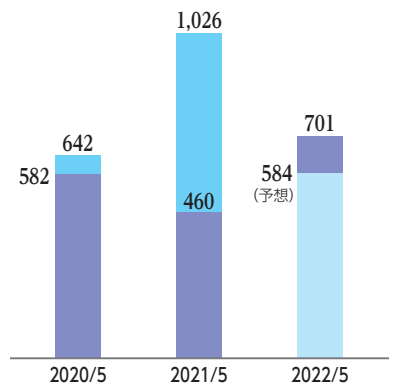
(単位:百万円)



経常利益

7億1百万円
前年同期比 52.3%増

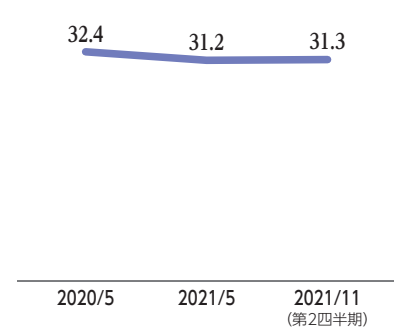
■第2四半期 ■通期（単位:百万円）



自己資本比率

31.3%
前期末比 0.1ポイント増

(単位:%)



※当第2四半期連結累計期間に係る各数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用した後の数値となっており、売上高については前年同期比(%)を記載しておりません。なお、従来の方法によった場合の当第2四半期連結会計期間の売上高は35,992百万円(前年同四半期比10.7%増)であります。

会社概要	2021年11月30日現在
会社名	ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 YAMASHITA HEALTH CARE HOLDINGS,INC.
設立	2017年12月1日
資本金	4億9,402万5,000円
所在地	〒812-0027 福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル10階
従業員数	553名(連結)
グループ会社	山下医科器械株式会社 株式会社イーピー・メディック 株式会社トムス 株式会社アシスト・メディコ 株式会社イーディライト

役 員	2021年11月30日現在
代表取締役 執行役員 社長	山下 尚登
取締役 執行役員	北野 幸文
取締役 執行役員	嘉村 厚
取締役 常勤監査等委員（社外）	七種 純一
取締役 常勤監査等委員（社外）	松尾 正剛
取締役 監査等委員（社外）	古閑 慎一郎
取締役 監査等委員（社外）	山下 俊夫
取締役 監査等委員（社外）	斧田 みどり

株式の状況	2021年11月30日現在										
発行可能株式総数	8,000,000株										
発行済株式の総数	2,553,000株（自己株式114株を含む）										
株主数	4,169名										
株式分布状況	<table> <tr> <td>● 個人・その他</td> <td>1,703,730株 66.73%</td> </tr> <tr> <td>● 金融機関</td> <td>399,000株 15.62%</td> </tr> <tr> <td>● 金融商品取引業者</td> <td>36,900株 1.44%</td> </tr> <tr> <td>● その他の法人</td> <td>345,696株 13.54%</td> </tr> <tr> <td>● 外国法人等</td> <td>67,560株 2.64%</td> </tr> </table>	● 個人・その他	1,703,730株 66.73%	● 金融機関	399,000株 15.62%	● 金融商品取引業者	36,900株 1.44%	● その他の法人	345,696株 13.54%	● 外国法人等	67,560株 2.64%
● 個人・その他	1,703,730株 66.73%										
● 金融機関	399,000株 15.62%										
● 金融商品取引業者	36,900株 1.44%										
● その他の法人	345,696株 13.54%										
● 外国法人等	67,560株 2.64%										

※当社は、自己株式114株を保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して算出しております。

大株主			
2021年11月30日現在			
株主名		持株数(株)	持株比率(%)
山下 尚登		348,400	13.64
株式会社ミック		272,952	10.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)		185,500	7.26
山下 弘高		130,000	5.09
ヤマシタヘルスケアホールディングス社員持株会		122,432	4.79
山下 耕一		93,900	3.67
株式会社十八親和銀行		70,000	2.74
小沼 滋紀		57,000	2.23
内藤 征吾		47,600	1.86
株式会社E P A R K		47,533	1.86

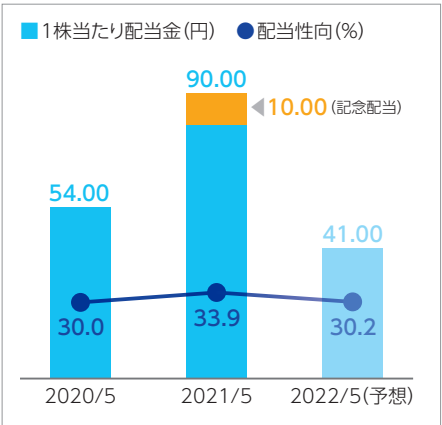
※当社は、自己株式114株を保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して算出しております。

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要政策として位置付けております。

配当方針

当社では、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定かつ継続的な配当を実施することを基本方針とし、配当水準として、連結配当性向30%を基準に、業績等を勘案して利益還元を図っております。

2022年5月期の期末配当につきましては、1株当たり41円と予想しております。



株主優待制度のご案内

株主のみなさまの日頃のご支援に感謝するとともに、より多くのみなさまに当社グループの事業に対するご理解を一層深めていただくこと、また、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的な視点で当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、株主優待制度を設けています。

株主優待制度の内容

対象となる株主様

毎年5月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1単元(100株)以上を保有する株主のみなさまを対象に、年1回、株主優待を実施いたします。

優待の内容

下記の保有株式数および継続保有期間に応じて、優待品(当社オリジナルクオカード)を贈呈いたします。

1年未満	1年以上3年未満 ※1、3	3年以上 ※2、3
100～999株	100～999株	100～999株
500円相当	1,000円相当	1,500円相当
1,000～1,999株	2,000円相当	1,000～1,999株
1,000円相当	3,000円相当	3,000円相当
2,000株以上	2,000株以上	2,000株以上
1,500円相当		4,500円相当

※1 継続保有期間の「1年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して2回以上記載または記録されることとします。
※2 継続保有期間の「3年以上」とは、毎年5月31日現在の株主名簿に、同一株主番号にて連続して4回以上記載または記録されることとします。
※3 1年以上継続保有された株主様へのクオカード贈呈額は、当年5月31日の保有株式数を基準といたします。
※4 貸株サービスをご利用の場合、対象から外れますので、詳しくは、ご利用の証券会社にお尋ねください。

贈答の時期

優待品は、株主名簿に記載または記録された株主様の登録ご住所に、8月下旬に郵送する予定です。